



～生まれる「新しい気付き・温かい心」～

3学期も、地域の皆様のご支援をたくさんいただき、大変有り難く思っております。学校だけで行くことが難しい部分にお力添えをいただくことで、子どもたちの学びはとても充実しています。3学期は、1年生と3年生の活動に関わっていただき、年間を通して全ての学年と触れ合っていたことになりました。たくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。

【1年生：「伝承遊び」を地域の方と】

コマ回し、お手玉、竹とんぼ…。今や「懐かしい遊び」となっているようですが、子どもたちにとっては逆に少し新鮮なのかもしれません。いわゆる『こつ』が必要な遊びで、回数を重ね、自分で繰り返しやってみて、考えて良くていくことで楽しくなる遊びです。その『こつ』の部分、経験豊富な皆さんに教えていただきました。実際にやってみせてもらったり、手を取ってもらったり、昨今は家庭でもなかなか教えてもらえないこともたくさん教わることができました。



◎1年生の感想より◎

- ◆おかしあそびにきてくださってありがとうございました。ぼくは、こまがたのしかったよ。もっとじょうずになりたい。
- ◆おかしあそびにきてくださってありがとうございます。わたしはおてだまが10かいできました。たのしかったです。またあそびにきてください。
- ◆おかしあそびにきてくださってありがとうございました。わたしは竹とんぼとお手玉がたのしかったです。こまもちよっとだけできました。またきてください。

【3年生：「豆腐作り」～すがたを変える大豆】

数年前までは、大豆から育ててお豆腐作りまで、地域の方にお世話になっていたようですが、ここ数年は実施でき

ず、久しぶりの活動となったようです。初めての体験に、子どもたちは興味津々の様子でした。帰宅してからも、お豆腐作りのことを家族に話した、という子がたくさんいたようです。貴重な機会をいただいて、ありがとうございました。



◎3年生の感想より◎

- ◆とうふづくりをしたのははじめてだったので楽しかったです。自分で作ったとうふはおいしかったし、楽しかったです。今度は家でつくりたいです。教えてもらったおかげでじょうずに作れました。
- ◆地いきのみなさん、ありがとうございます。とうふがとてもおいしかったです。またちがう料理も作ってみたいになりました。すてきな時間をありがとうございました。
- ◆よせとうふはやわらかくておいしかったです。ミキサーですりつぶした大豆をにると、あわが上がってきてびっくりしました。とうふづくりは大変だったので、これから大切に食べたいと思います。大豆の品物もいっぱい食べたいです。
- ◆とうふを作って出たおからもとてもおいしかったです。家族も「とってもおいしいね。」と言っていました。またやりたいです。地いきのみなさん、ありがとうございました。

先にも述べたように、一年間で、どの学年も地域の皆さんとの活動ができました。地域の力をたくさんいただけたことは、とても有り難かったです。教育活動に関わっていただき、場を共にし、言葉を交わすことでしか生まれないものがあります。子どもたちにとってそれは、相手に対する『新しい気付き』と『温かい心』ではないかと思っています。たくさん学びとともに、自分たちのためにこんなにたくさんの方が、力を貸し、見守ってくださる、ということへの感謝の気持ちをもつようになることが、コミュニティスクールがめざすもののひとつではないかと思っています。一年間、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。